

個人山行

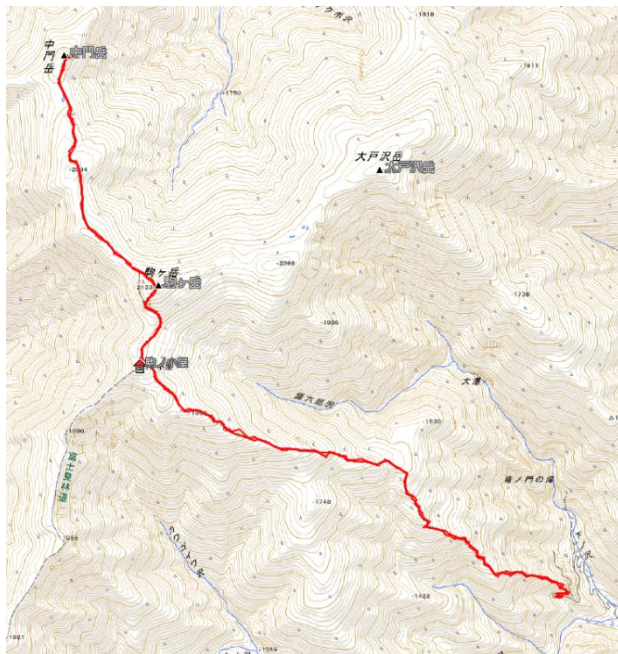
## 南会津：会津駒ヶ岳

- ◆日程 2021年8月12日(木)
- ◆メンバー L: OT
- ◆天候 曇時々晴

昨日(8/11)の巻機山に続く2本目は会津駒ヶ岳。先月にSDさんと平ヶ岳に登った帰りに目の前を通過したが、その時は余力なし。今回は満を持しての挑戦だ。夜半過ぎに豪雨に見舞われたが、夜明け頃にはいい具合に止んでくれた。午後から天気が崩れる予報のため、早目の行動が肝要だ。辺りが明るくなったところで早速登山口に向かう。と、同じことを考える人が多かったようで、既に登山口前の駐車場は満車になりつつある。

遅れまいと、早速登山開始、快調に飛ばしていく。途中、雨粒がパラつきだしたが昨日ほどではなく、雨具は不要だ。雨上がりのぬかると湿気に悩まされながらも先を急ぐ。視界が開けると覗き始めた青空の下、丘の上に駒の小屋がちょ

こんと載っている。山頂の方はうっすらガスが掛かっている。今日も展望は今一かもと、諦め半分で山頂に。うーん、ガスで周りが見えない。そもそも、山頂は藪に覆われている。ともかく先にある中門岳への湿原歩きを開始。暫くするとガスが晴れ、中門岳から駒ヶ岳を振り返るとゆったりとした山容と美しい湿原がくっきりと浮かんできた。後から来た人の話では燧ヶ岳の二つのピークも見えたとのこと。しかし、自分自身は下山するまでの間、頭を隠した姿しか拝めなかった。必ずしも早起き、早登りは吉と出るとは限らないようだ。駒の小屋前に戻り、神戸から車中泊とデイハイクを繰り返しながら遠征中というハイカーと暫く話し込んだ。軽の



ミニバンを車中泊仕様で手作りで仕立てて快適な旅をしているとのこと。下山後に拝見すると確かに快適そう。今日も駒の湯で汗を流し、帰途に就いた。

檜枝岐は静かでよい。しかも尾瀬がある。今度は至仏山と燧ヶ岳を是非縦走したい。(記: OT)

CT:道の駅檜枝岐=(車)

=滝沢登山口 5:30 - 駒の小屋  
 7:25 - 会津駒ヶ岳 7:35 - 中門岳  
 8:15/8:40 - 会津駒ヶ岳 9:10 - 駒の小屋  
 9:30/10:00 - 滝沢登山口  
 11:10 = (車) = 自宅

